

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
社会と情報	2	1年・普通科 プログレッシブ スタンダード	<b>必修</b>	最新社会と情報 新訂版 (実教出版)	最新社会と情報新訂版 学習ノート (実教出版)

学習目標	社会とのかかわりの中で、情報や情報技術に関する事柄を理解し、社会のモラルに反することなく実践することを通じて、豊かな情報社会の創造性を実現できる学力を身に付ける。そのためインターネット、スマートフォン、モラルとルール、情報セキュリティ、さらに情報の表現とメディアなど広がるモバイル環境と新しいサービスの形態に対する問題解決と知識・技術を理解する。
主な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報と社会の現状を学ぶ</li> <li>・情報モラルと社会のルールを学ぶ</li> <li>・情報機器とデジタルの基礎を学ぶ</li> <li>・実技実習(プレゼンテーション・ワープロ・表計算・プログラミング)</li> <li>・問題解決</li> </ul>
評価の観点・ 規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報や情報社会に関心を持ち、身のまわりの問題を解決するために、自ら意欲を持って情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする態度。(関心・意欲・態度)</li> <li>・情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断する能力。(思考・判断・表現)</li> <li>・情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。(技能)</li> <li>・情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び</li> </ul>
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査にて「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の度合いを判断し、評価する。</li> <li>・提出課題・実技試験にて、「関心・意欲・態度」の度合いを判断し、評価する。</li> </ul>

学期	内容
1 学期	プレゼンテーション 情報社会 情報とメディア 情報モラルと社会のルール ----- 情報機器とデジタル
2 学期	表現の工夫 表計算ソフトの利用 ----- 表計算ソフトの利用 デジタル表現
3 学期	プログラミングの基礎 ネットワーク 情報セキュリティ 問題解決

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	講義と実習が50%ずつの割合で行っている。 実技試験と定期考査 平常時の実習
--	--